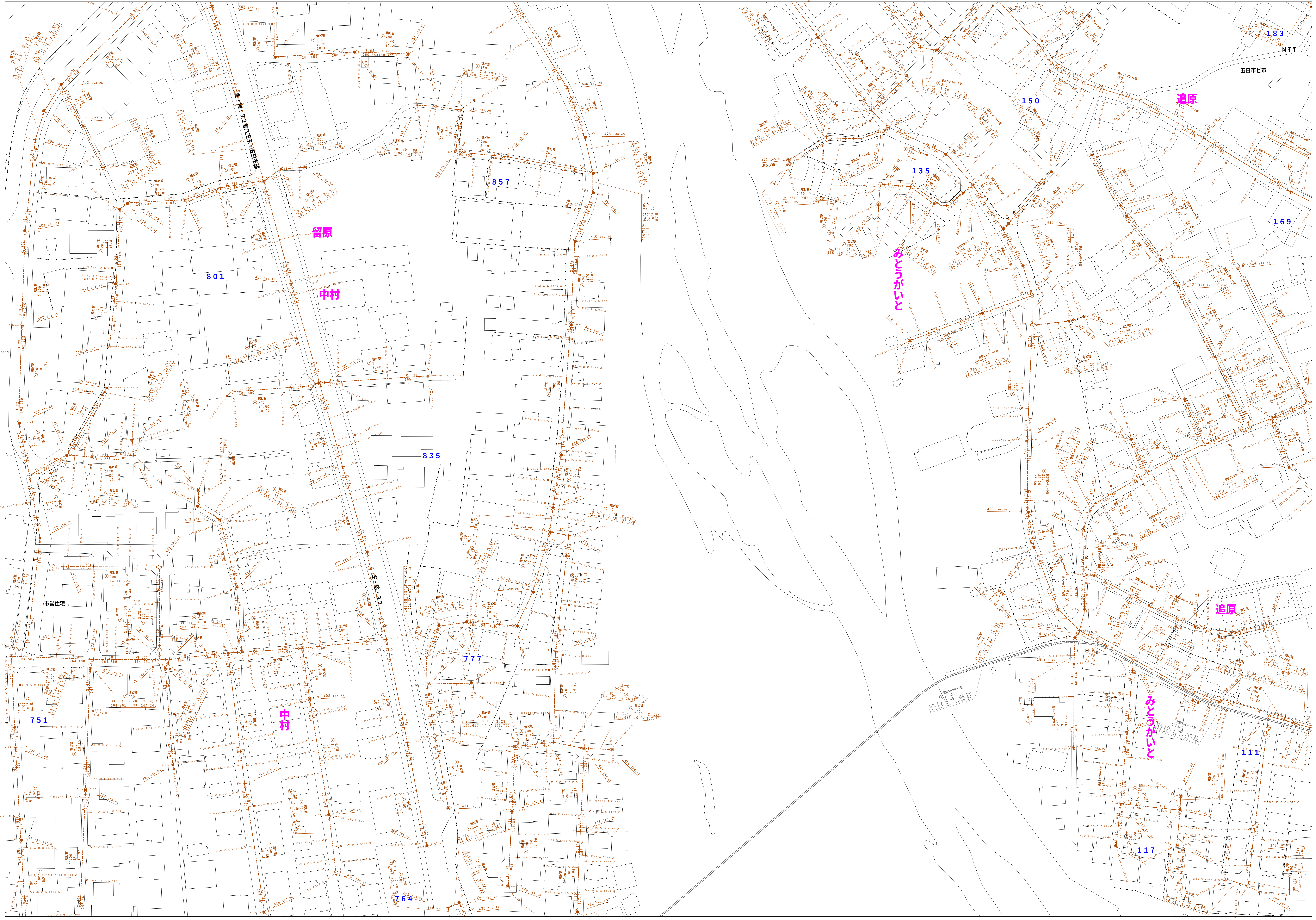
2826−2

あ き る 野 市 公 共 下 水 道 台 帳 図

2726−3	2726−4	2727−3
2826−1	2826−2	2827−1
2826−3	2826−4	2827−3



	凡例	名　称
マンホール（人孔）	◉	標準　1号マンホール（内径９０cm）
	○	標準　2号マンホール（内径１２０cm）
	◎	標準　3号マンホール（内径１５０cm）
	⦶	標準　4号マンホール（内径１８０cm）
	H5	標準　5号マンホール（内法２１０×１２０cm）
	H6	標準　6号マンホール（内法２６０×１２０cm）
	H7	標準　7号マンホール（内法３００×１２０cm）
	⓪	組立　0号マンホール（内径７５cm）
	①	組立　1号マンホール（内径９０cm）
	②	組立　2号マンホール（内径１２０cm）
	③	組立　3号マンホール（内径１５０cm）
	④	組立　4号マンホール（内径１８０cm）
	K1	組立　矩形マンホール（内法９０×６０cm）
	⬭	組立　方円形マンホール
	T1	特殊　特1号マンホール（内法９０×６０cm）
	T2	特殊　特2号マンホール（内法１２０×１２０cm）
	T3	特殊　特3号マンホール（内法１５０×１２０cm）
	T4	特殊　特4号マンホール（内法１８０×１２０cm）
	⊐	小型マンホール（内径３０cm）
	□	特殊　特殊マンホール
	▨	特殊　分水マンホール
	Ⓣ	特殊　円形特殊人孔
	T	特殊　矩形特殊人孔
	▣	特殊　特殊マンホール（桝使用）
	(○)	楕円　楕円形マンホール（内法１２０×９０cm）
	(△)	楕円　楕円形マンホール（内法９０×６０cm）
	□○	伏越マンホール（上流）
	□	伏越マンホール（中流）
	○□	伏越マンホール（下流）
	▨○	伏越分水マンホール（上流）
	○▨	伏越分水マンホール（下流）
	▥○	伏越防潮扉付マンホール（上流）
	○▥	伏越防潮扉付マンホール（下流）
	☆	ダミー人孔
変化点又は結合点	▷	取入口、吐口、局外管取入部等
	▶	処理場、ポンプ所への流入部または流出部
	|	私道取入管上流部又は道路管理者区分点
	Ⓐ	空気弁
	⊠	制水弁
	Ⓓ	泥吐
	Ⓒ	点検口（清掃口含む）
	□	下流方向調整部
注）マンホール、変化点及び接合点の色は 管渠と同じである。		
管渠	——→	合流枝線
	—-—-→	汚水枝線
	----→	雨水枝線
	----→	雨水枝線（ＬＵ渠）
	----→	雨水吐管（枝線）
	⇒	合流幹線
	⇒	合流幹線（市町村）
	==⇒	汚水幹線
	==⇒	汚水幹線（市町村）
	====⇒	雨水幹線
	====⇒	雨水幹線（市町村）
	====⇒	清流復活
	====⇒	雨水吐管（幹線）
	====⇒	処理場又はポンプ所からの放流渠
	+—+—→	合流圧送管枝線
	+-+-→	汚水圧送管枝線
	×—×—→	雨水圧送管枝線
	⇒	合流圧送管幹線
	⇒	合流圧送管幹線（市町村）
	==⇒	汚水圧送管幹線
	==⇒	汚水圧送管幹線（市町村）
	×=×⇒	雨水圧送管幹線
	×=×⇒	雨水圧送管幹線（市町村）
	●—●—→	再生水管（中水道）
	——	光ファイバーケーブル連絡管
	—--→	不明・その他
	⇒	仮取入れ管
	----→	局外管
	——→	汚泥管渠（枝線）
	——→	泥吐き管（枝線）
	■⇒	汚泥管渠（幹線）
	■⇒	泥吐き管（幹線）
桝及び取付管	□	矩形汚水桝
	■	矩形雨水桝
	○	円形汚水桝
	●	円形雨水桝
	——	取付管（色は桝と同色である）
管渠断面	⊙	円形
	▣	矩形
	⌂	馬てい
	⦶	背割り（円形）
	⊙	卵型
	LU	Ｌｕ型（U型渠）
	▣▣	背割り（矩形）
	⊡	複断面
	K	共同溝
	◎	鞘管
	☆	その他
	⏢	台形
	⦶▣	円形複数（矩形）
	⦶⊙	円形複数（円形）
	▣▣	矩形複数（矩形）
	▣⊙	矩形複数（円形）
	K▣	共同溝（矩形）
	K⊙	共同溝（円形）
	⊙⊙	横二条管
	⊙	インバート築造
行政境	—-—-—	都県境
	—-—-—	市区境
	—-—-—	町境・丁目境
その他	━-━-━	処理区境
		処理区名
	━-━-━	処理場
		処理場名
	—-—-—	排水区境
	—●—○—●—	振分記号（色は管渠、人孔と同色である）
	□○	副管記号（色は管渠、人孔と同じである）
	㊕	特定事業場

図面出力年月日　令和５年８月

縮尺　1/ 500

0 5 10 20 30 40 50 100 m

この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺 2，５００分の１地形図を利用して作成したものである。（承認番号）４都市基交著第３９号　無断複写を禁ずる。

2826−2